

久しぶりの症例報告！

健診担当医のためのケースレポートのトリセツ



東京大学医学部非常勤講師・とよしま内視鏡クリニック

畑 啓介

1996年東京大学医学部医学科卒業。東京大学大学院医学系研究科外科学専攻にて医学博士(外科学)を取得。米国サンタモニカのJohn Wayne Cancer Instituteに留学後、東京大学大腸・肛門外科、東京大学がんプロフェッショナル養成プラン元特任講師を経て現職。医学英文論文執筆・執筆指導多数。著書に『学会発表・医学英語論文執筆のトリセツ』(日本医事新報社)がある。




| | |
|----------------------------|-----|
| 1 はじめに：症例報告が襲ってきた！ | p02 |
| 2 健診でめずらしい症例に出会ったら | p02 |
| 3 抄録を作成しよう！ | p04 |
| 4 抄録を提出したら | p06 |
| 5 採択メールが届いたら：スライドやポスターの準備 | p10 |
| 6 スライドやポスターができたなら：予演が待っている | p15 |
| 7 学会発表当日 | p18 |
| 8 症例の選択方法と健診関連学会の紹介 | p19 |
| 9 英文論文化：PubMed掲載をめざそう！ | p21 |
| 10 おわりに | p24 |

ご利用にあたって

本コンテンツに記載されている事項に関しては、発行時点における最新の情報に基づき、正確を期するよう、著者・出版社は最善の努力を払っております。しかし、医学・医療は日進月歩であり、記載された内容が正確かつ完全であると保証するものではありません。したがって、実際、診断・治療等を行うにあたっては、読者ご自身で細心の注意を払われるようお願いいたします。

本コンテンツに記載されている事項が、その後の医学・医療の進歩により本コンテンツ発行後に変更された場合、その診断法・治療法・医薬品・検査法・疾患への適応等による不測の事故に対して、著者ならびに出版社は、その責を負いかねますのでご了承下さい。

アイコン説明

-  注意事項/課題・問題点
-  補足的事項/エッセンス
-  お役立ち/スキルアップ
-  関連情報へのリンク

HTML版

スマホでも読みやすいブラウザ表示です。本コンテンツ購入後、無料会員登録することでご利用いただけます。

無料会員登録

無料会員登録の手順とシリアルナンバーによるHTML版の閲覧方法の解説です。

オリジナルコンテンツ

日本医事新報社のオリジナルWebコンテンツの一覧をご覧ください。

1 はじめに：症例報告が襲ってきた！

健診業務では外来診療よりも担当する症例数が多いため、学会や論文で症例報告するに値するようなめずらしい症例に出会うことも少なくありません。

しかし、学会発表の手始めとして研修医の頃に指導医から指名されることも多い症例報告の記憶は、もしかすると、短期限内で抄録を完成させて緊張しながら発表、というようなトラウマになっている方も多いかもかもしれません。

本稿では症例報告の実際について、久しぶりに発表する健診担当医にもわかりやすく説明していきます。

症例報告は、最終的には英文論文の形にまで持っていきけるとすばらしいのですが、残念なことに学会発表される症例報告の数と比べると、英文論文になる症例報告の数は圧倒的に少ないのが現状です。しかし、**読者にとって役に立つメッセージ**であれば、ケースレポートとして英文論文化が可能です。また、**印象的な画像**があれば画像系のクイズを中心とした Image of the Month のようなコーナーでの英文論文化も夢ではありません。より上級者向けの学会発表や英文論文執筆の方法に関しては、拙著『学会発表・医学英語論文執筆のトリセツ』に詳しく書いてありますので、よろしければ参考にして下さい。

学会発表をするのであれば、症例を選択する段階から文献検索をしっかり行い、考察まで含めて、学会抄録を作成すべきだという厳しい意見もあります。確かにそのようにできれば理想的ですが、実際にはかなり限られた時間で抄録を作成しなくてはいけないことも多いかもかもしれません。

そこで、本稿では、**抄録作成⇒文献検索⇒学会発表**という現実的なシチュエーションにおける順番で説明したあとに、さらに報告に値する症例を選択する方法や英文論文執筆の方法についても触れていきます。

Image of the Month

多くの月刊の医学雑誌に「今月の画像」として、印象的な画像を紹介するコーナーがあります。雑誌によって多少名前が異なっていて、たとえばNEJMではImages in Clinical Medicineがそれに相当します。

関連書籍



学会発表・医学英語論文執筆のトリセツ：畑啓介著，A5判，240頁。先輩に言われて致し方なく学会発表することになった人、博士号取得のために英語論文執筆が必要な人、論文を書いてみたい・書かなければいけないけれどなるべくタイパ・コスパよく書きたい人、いずれかにほんの少しでも当てはまる方に、ぜひ手に取って頂きたい1冊。



2 健診でめずらしい症例に出会ったら

健診医 A 先日、健診を契機にめずらしい疾患が見つかった症例があった。

健診医 B そういう症例はほかの医師が同じような症例に出会ったときに役に立つから、学会発表するといいよ。

健診医 A 研修医のときに1度発表したきりで、学会発表はしたいけれど、

久しぶりだから不安もあるんですね。

健診医 B 発表者に優しい学会もあるから、手伝うのでもまずは抄録を完成させてみよう。

症例報告をしてみようと思いたったら、最初のタスクは発表内容を抄録として簡潔にまとめることです。過去の同じ学会の抄録を参考にしながら、症例を簡単にまとめます。ポイントは以下の3つです。

はじめの3歩

- ✓ 抄録の文字数と締め切り日の確認
- ✓ 現病歴を個人情報に注意して記載
- ✓ 著者情報などの演題情報を仮登録

1 抄録の文字数と締め切り日の確認

まずは、学会のウェブサイトや学会誌などを見て、抄録の文字数・締め切り日を調べます。抄録の文字数制限は学会によって異なりますが、各学会の地方会では400~500字程度と短いことが多いのに対し、全国集会などでは800字前後と長いものが散見されます。

締め切り日まで1カ月ほどは余裕がないと、久しぶりの抄録作成は難しいかもしれません。しかし、締め切り日は延長されないと考えて、可能な範囲で完成させていきます。

2 現病歴を個人情報に注意して記載

症例報告の場合、抄録の大半は症例のまとめなのでそれほど心配しなくても大丈夫です。久しぶりに抄録作成する場合は、迷わず【症例】から書きはじめるとよいでしょう。そして、症例の出だしは年齢と性別です。さっそくMicrosoft Wordを開いて、「症例は30歳代・女性」と打ってみましょう。最近は個人情報への配慮から、実年齢がよほど重要でなければ、このようにぼやかして記載するケースが多くなっています。そして、入院日や治療日なども、時系列の情報が重要な場合だけ個人が特定できない程度にぼやかした形で記載します。

最後は「~という稀な症例を経験したので、文献的考察を加えて報告する」と、まずは記載しておきます。本当はしっかりと考察まで抄録に記載するのが理想的ですが、締め切り日までの期間が短い場合も多いので、現実的にはそのようなパターンで提出せざるをえないことも多々あります。短い時間で無理に考察を記載して、その後の文献検索で、実はまったく見当違いな考察を書いてしまっていたということもあるので、時間とのバランスを見て、どの程度まで完璧な抄録を作成するかを決めます。ちなみに日本内科学会の関東地方会では、考察までしっかり記載するように明記され

患者のプライバシー保護

外科関連学会協議会の加盟学会では、2004年に「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」を出しています。その後、数回の改正を経て各学会がこの指針に賛同しているので、参考にしてみてください。なお、日本総合健診医学会も2024年9月13日付で本指針に賛同しています。



ていて、このあたりはかなり厳しいです。

3 著者情報などの演題情報を仮登録

演題登録の際に、共著者の学会会員番号やメールアドレスが必要になることもあります。抄録が完成する前に、早めに抄録以外の登録項目を含めて一度確認の上、仮登録をしておくことをお勧めします。あとから変更は可能なので、抄録部分には極端な話、「症例は30歳代・女性」とだけ記載して、仮登録してもよいでしょう。抄録ができてから一気にすべての項目を登録しようとすると、必要な情報を共著者に聞くのが直前となり、あわてることになりかねません。早めに一度、登録内容を確認しておきましょう。老婆心ながら、登録したパスワードを忘れないように！



なお、これから症例選択をする先生方向けに、症例の選択方法を第8章に記載したので、参考にして下さい。

共著者の名前のスペルチェック

共著者の名前のスペルに関して表記方法が複数あることがあるので、英文論文にする際には、どの表記にするのか、本人への確認が必要です。Otani, Ohtani, Ootaniなどが1例です。

3 抄録を作成しよう！

健診医 A 症例提示から書くと言うけれど、なかなか進まなくて……。

健診医 B 症例提示もタイトルも型みたいなものがあるから、過去の抄録を見てみると参考になるよ。

健診医 A 確かに、タイトルだと「～の1例」というパターンが多いですよ。

健診医 B そう。まずはタイトルの決め方から順番に見ていこう！

1 タイトルの決め方

症例報告の場合は、タイトルに入れる項目は大体決まっています。まず、疾患名が何よりもタイトルに入れるべき項目であることは、想像にかたくないでしょう。そして、2つの疾患の合併例の場合には、2つの疾患名を含めることになります。また、鑑別診断がメインとなる症例報告の場合には、「○○癌と鑑別が難しかった××の1例」といった形になります。健診では偶発的に診断された症例報告も多いため、「～検査で偶発的に診断された」といったフレーズがタイトルに入ることが多いでしょう。そして、多くの症例報告のタイトルが「～の1例」で締めくくられています。タイトルの文字数は大体40文字前後までということが多いので、必要に応じて文字数を削ります。論文の場合も基本は同じですが、画像を中心とした

りでプレゼンテーションを始めるとよいでしょう。

3 質疑応答

質疑応答は準備をしていた質問が来ればよいのですが、必ずしもそうとは限りません。多くの場合、質問者は意地悪ではなく、教育的な観点や純粋な興味から質問をしているはずで、精神的プレッシャーを感じて、「四面楚歌」と自己暗示をかけてしまわないようにしましょう。正しい答えではなくても、意見を述べる練習と行って行えばよいのです。間違ってもよいので、堂々と自分の考えを答えるようにしましょう。質疑応答の時間は長く感じられるかもしれませんが、せいぜい数分間で、時間が来れば必ず終わりますので、安心してのぞみましょう。

8 症例の選択方法と健診関連学会の紹介

健診医 A 今度は先輩の番ですね！ どんな症例でどの学会に出すのですか？

健診医 B 症例は決まっていないけれど、全国規模の学会で発表したいな！

健診医 A 日本内科学会のような大きい学会の総会では症例報告を受け付けていませんが、日本人間ドック・予防医療学会や日本総合健診医学会では受け付けていますよね。

健診医 B そうだね。ほかの医師が同じような症例に出会ったときに役立つような内容であれば、学会発表だけではなく英文論文文化できる可能性もあるからね。健診関連の症例報告の具体例を見ようか。

1 症例報告に値する症例

症例報告に値する症例かどうかは、同じような症例に出会ったときに役立つようなメッセージがあるかどうかにかぎります。もちろん、あまりにもありふれている症例の場合には、英文論文文化は難しいでしょう。

英文報告のタイトルから見る症例報告の対象例に関しては、拙書『学会発表・医学英語論文執筆のトリセツ』の中でも取り上げていますので、参考にしてみてください。

健診関連で多いパターンとしては、以下の場合が考えられます。

① 偶発所見により診断に至った症例

タイトルから見る症例報告の対象

- ① 稀な症例
- ② 鑑別診断
- ③ 巨大病変
- ④ 多発病変・再発病変
- ⑤ 重症例・治療成功例・めずらしい有害事象
- ⑥ 長期経過・遅発例 (畑 啓介: 学会発表・医学英語論文執筆のトリセツ. 日本医事新報社, 2024, p28-30より引用)。

②少し稀な疾患の画像

①は、いわゆる mimicker と言われるものもあります。病理所見や手術所見で最終診断がついたものの、健診時から疑うことができるポイントなどのメッセージを伝えることができれば、英文論文化のチャンスがあります。

②は、とても稀で2度と出会わない症例よりは、少しだけ稀でまた出会うかもしれない疾患の画像や、common disease でも稀な臨床像を呈した症例のほうが、教育的で執筆もしやすいことが多いです。

2 学会発表先

以下に3つほど、症例報告を受け入れている学会を紹介しておきましょう。

① 日本人間ドック・予防医療学会学術大会

人間ドックを専門とする日本人間ドック・予防医療学会の全国学術大会。医師だけではなくメディカルの発表も多い。1例報告のほか、2～3例程度の症例報告も散見される。

参考までに、2026年は9月の開催。なお、2025年は8月の開催で、演題募集当初の締め切り日は3月末。

② 日本総合健診医学会大会

設立から50年以上の歴史のある健診関連の学会の全国大会。人間ドック健診専門医は前述の日本人間ドック・予防医療学会と合同の制度となっている。

参考までに、2026年は1月の開催で、抄録締め切り日は前年の9月。

③ 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

総合診療、家庭医療、地域医療を専門とする医師が集まる学会の学術大会。病院での内科診療だけではなく、地域に根ざした診療や多職種連携に関わる発表も盛んである。全国規模の学会で、2025年の学術大会では多数の1例報告が採択されている。

参考までに、2026年は5月の開催。2025年は6月の開催で、抄録締め切り日は1月。



Link

日本人間ドック・予防医療学会学術大会。



Link

日本総合健診医学会大会。



Link

日本プライマリ・ケア連合学会学術大会。

